

## 「第59期王将戦 第1局」公開対局

併せて「ジュニア システィーナ将棋」大会を開催いたします

2010年1月15日(金)～1月17日(日)

スポーツニッポン新聞社、毎日新聞社主催「第59期王将戦七番勝負 第1局」が、昨年に引き続き、1月15日(金) 大塚国際美術館(館長:大塚明彦、所在地:徳島県鳴門市)で開幕します。王将戦 第1局の「美術館公開対局」は、画期的な試みとして各方面から注目を集めています。会場は、ヴァチカンのシスティーナ礼拝堂を立体再現した「システィーナ・ホール」。間口約19m×奥行約40m×高さ約15mという、壮大なルネサンスの美の空間に畳を敷いた特設の対局場で、日本の伝統ある棋戦が繰り広げられます。

羽生善治王将へは、挑戦者決定リーグ戦を勝ち抜いた優勝者が挑みます。

この対局の翌日、王将戦と同じ会場で「ジュニア システィーナ将棋」を行います。

### 公開対局観戦 及び 大盤解説会

日 時: 2010年1月15日(金)～16日(土)

参加費: 1,000円+入館料(2日間有効)

入館料 小中高生 520円 / 大学生

2,100円 / 一般 3,150円

申込: 当日受付



第58期 王将戦 第1局 対局風景

公開対局: 会場 B3F「システィーナ・ホール」

時間 15日 9:00 から封じ手まで(18:00 予定)

16日 9:00 から対局終了まで

15日は8:30に開館し、先手・後手を決める「振り駒」から観戦可能。

2日目の16日は8:45に開館します。

将棋の駒の盤面を叩く音だけが響く静寂な会場で、専用席から間近に観戦いただけます。

大盤解説会: 会場 2F オープンスペース

時間 15日 14:00 から封じ手まで(18:00 予定)

16日 10:00 から対局終了まで

プロ棋士による解説。モニターテレビによる観戦。

主催 / スポーツニッポン新聞社・毎日新聞社 後援 / 徳島県・徳島県教育委員会

協賛 / 大塚国際美術館・大塚ホールディングス

## 前夜祭

日 時：2010年1月14日(木) 19:00 から (18:30 から入館可)

会 場：B2F カフェ・ド・ジヴェルニー

定 員：100名(事前申込制、先着順)

会 費：一般 4,000円 / 高校生以下 2,000円

内 容：対局者をお迎えしての懇親、抽選会

申 込： 代表者氏名 参加人数(一般・高校生以下別) 住所 TELをe-mail・ハガキ・FAX  
にて大塚国際美術館へお申し込み下さい。

## 第59期王将戦 挑戦者決定リーグ

王将戦 挑戦者決定リーグは、王将に挑戦する挑戦者を決める  
リーグ戦で、7名の総当りで行われます。

リーグ戦優勝者が羽生王将に挑戦できます。

挑戦者は2009年12月7日(月)に決まる予定です。

5	5	5	4	3	2	1	位
豊島	三浦	渡辺	森内	佐藤	久保	深浦	氏名/ 順番
将之	弘行	明	俊之	康光	利明	康市	
五段	八段	竜王	九段	九段	棋王	王位	

## ジュニア システィーナ将棋

「システィーナ杯」ジュニア将棋団体戦 / 希望者にプロ棋士の指導対局(約40人)

日 時：2010年1月17日(日) 10:00 から 参加者全員に普及盤プレゼント

会 場：B3F「システィーナ・ホール」

参加費：入館料(小中高生520円) 16日、17日の2日間有効

試合方法：ハンディ戦によるトーナメント(小学校対中学校は角落ち、小学校対高校は飛車落ち)  
学校ごと1チーム3人での団体戦

副 賞：優勝チーム3人に王将戦対局者の直筆色紙

申 込： チームの学校名(小・中・高) 全員の氏名 代表者TELと住所 指導対局希望の有無を  
e-mail・ハガキ・FAXにて大塚国際美術館へお申し込み下さい。

締 切：2009年12月20日(日) 申込多数の場合は抽選

主催/徳島新聞社・大塚国際美術館 後援/日本将棋連盟・徳島県・徳島県教育委員会 協賛/大塚ホールディングス

\*今回の前夜祭および「ジュニア システィーナ将棋」でいただいた個人情報は本イベント以外には使用いたしません。

## ご参考

### プロフィール

【羽生善治(はぶ よしはる)】

1970年 埼玉県所沢市生まれ。1982年 六級で二上達也九段門。

1985年 四段、1994年九段。

1989年 第2期竜王戦で初タイトル。

2008年 第66期名人戦で森内俊之名人を破り永世名人の資格を獲得。

永世6冠となる。通算タイトル獲得数は75。



## 第58期王将戦 第1局 “美術館公開対局” を終えての感想および抱負

### 羽生王将

システイーナ礼拝堂という歴史的価値の高い場所を再現したところで対局でき良い思い出になりました。とても広い空間で気持ちよく対局できました。

また、大塚国際美術館で対局できることを嬉しく思っています。王将戦は年初めの最初のタイトル戦でもあるので元気よく張り切っていきたいです。一年を占う意味で重要な1局です。

### 深浦王位

荘厳な場所での対局に身が引き締まる思いでした。対局中にふと頭を休めた時、絵画を眺めていて心が落ち着きました。とても良い思い出になりました。

## 「システイーナ礼拝堂」について

ミケランジェロ (1475-1564)

天井画: 「天地創造」ほか

1508-12年 フレスコ/3255×670 cm

壁画: 「最後の審判」

1536-41年 フレスコ/1463×1338 cm

システイーナ礼拝堂は教皇シクストゥス4世(在位1471-84)の命によって、1473年頃ヴァティカン宮殿内に建造が開始されたことからその名があります。

時の教皇ユリウス2世(在位1503-13)は彫刻家として、建築家として、詩人として、さらに画家として優れた才能を発揮したミケランジェロ(1475-1564)に天井画を描くように依頼しました。彼は、1508年からわずか4年あまりで、旧約聖書『創世記』に基づき、天地創造から人類の誕生、そして人類の墮落と刑罰という神と人類との物語など、約1000平方メートルの天井に300人にも及ぶ人間像を描き上げました。

天井画完成からおよそ四半世紀後、ミケランジェロは再び同じ礼拝堂の正面の壁画に「最後の審判」(『新約聖書』)を描くこととなります。「最後の審判」とはキリスト教の考える世界の終末です。キリストが再び現れ、天使が死者を復活させ、人類は善人と悪人に分けられます。そして善人は天国へと救済され、悪人は地獄へ堕ちるとされています。伝統的な審判図が位階的で安定した構図をもつのにに対し、ミケランジェロのそれは極めてユニークなものとなっています。ここでは、天使さえもが興奮し、驚き、動転しているのです。静かに世界の終末を迎えるのではなく、神の裁きの前で動乱し、反逆し、絶叫する人類が描かれています。

## 将棋に関連する、展示作品について

エクセキアス《将棋を指すアキレウスとアイアス》

作品 No.40 (展示場所: B3F 古代2)

前530年頃 陶器(アンフォラ)、アッティカ黒像式 高さ61 cm  
ヴァティカン美術館



アッティカ黒像式陶器の最高峰ともいべき作品。楯を立てかけ、槍を手にしたまま将棋に興じるのは、トロイア戦争の英雄アキレウスとアイアスです。その姿は、激しい戦いの直前の静寂を体現しています。彩色を控えた黒い形像は威厳に満ち、安定した構図が画面に普遍性を与えています。

## 大塚国際美術館とは

渦潮を臨み緑豊かな鳴門公園に位置する「大塚国際美術館」。古代壁画から世界 25 ヶ国 190 余の美術館が所蔵する現代絵画まで、1,000 点を超える世界の名画を特殊技術によって、原寸大の陶板で忠実に複製しています。約 4 km に及ぶ鑑賞ルートには、古代遺跡や礼拝堂を現地の空間そのままに再現した立体展示のほか、レオナルド・ダ・ヴィンチ「最後の晚餐」、ゴッホ「ヒマワリ」、ピカソ「ゲルニカ」など、美術書などで一度は見たことがあるような名画を美術史の流れに沿って展示しています。

なかでも、ミケランジェロが描いた天井画と正面祭壇壁画「最後の審判」とともに立体再現した「システーナ・ホール」の迫力は必見です。

### 大塚国際美術館

住所：徳島県鳴門市鳴門町 鳴門公園内

TEL：088-687-3737

FAX：088-687-1117

<http://www.o-museum.or.jp/>

開館時間：9時30分から17時（入館は16時まで）

\*1/15は8:30、1/16は8:45から入館可

休館日：月曜日（祝日の場合は翌日）

正月明けに連続休館あり / 7・8月無休

入館料：小・中・高生 520円

大 学 生 2,100円

一 般 3,150円

\*20名以上の団体は10%割引

#### アクセス

- ・鳴門北ICから車で約3分

専用駐車場より無料シャトルバス運行

- ・高速バスにて（高速鳴門まで）

JR大阪駅より約2時間10分 / JR新神戸より約1時間30分

- ・路線バス「鳴門公園行」にて「大塚国際美術館前」下車

JR徳島駅より約55分、JR鳴門駅より約20分、

「高速鳴門バス停前」より約15分、「徳島空港口」バス停より約25分



環境展示：「システーナ・ホール」

《本件に関するお問い合わせ先》

大塚国際美術館 企画・広報部 坂本明子

TEL：088-687-3737 FAX：088-687-1117

e-mail：museum@otsukakj.co.jp